

1. 飲酒事故防止対策

- 飲酒を伴うコンパでは、飲酒せずに事故防止に努める監督役を2名以上配置する
- 未成年者は飲酒をしないよう周知徹底する
- 飲酒の強要をしないよう周知徹底する

・
・
・

2. 交通事故防止対策

- 遠征等で移動する場合は、主に公共交通機関や貸し切りバスを利用する。
- 部員が運転する場合には、特定の人が長距離運転をしないように複数人で交代することとし、運転者は十分に睡眠を取り万全な体調で運転に臨むようにする。

・
・
・

3. 事故が発生したときの各部員の行動

- 緊急連絡網を、事前に各部員に周知する。
- 事故防止の担当者を決めており、万が一の緊急時には迅速で適切な対応がとれるように備えている。

・
・
・

4. その他

- 事故が発生しないよう、運動する前に入念にストレッチを行う。ストレッチの内容は・・・の順で行う。
- 常に複数人で活動することを心がけ、万が一の事故が発生したときの緊急事態に備え、単独での練習は控える。
- 新入部員が加入したときは、学研災・学研賠加入の確認を行い、未加入が判明した場合は速やかに大学生協保険担当窓口で手続きをするよう指導する。

・
・
・